

# エベレストには 神々や昇り龍も

新年おめでとう。今年の干支はタツ。龍が活躍し飛躍する。将棋なら飛車が龍となり、オールマイティに。ドラゴンボールなら気が充実してさらにパワーアップしていく。

そういえば、中国の故事に「画竜点睛<sup>がりようてんせい</sup>」がある。名画家が寺の壁に描いたのは、天にも昇りそうな勢いの龍。人々に請われて仕方なく瞳を描き入れると、たちまち稲妻が走り、龍が雲に乗って天に飛び去ってしまったという。

## 神々が住む山々

地球上で最も天に近い国ネパールに先月立ち寄った。同国にある世界最高峰・エベレストは広く知られ、飛行機での遊覧ツアーが評判らしい。せっかくなので来て、世界の頂上を



見に行かないのは、まさに画竜点睛を欠く。早速搭乗してみることに。

18名乗りの小さなプロペラ機で出発。半時間で雪景色のヒマラヤ山脈が目の前に広がる。配布されたガイドをみながら、山々の名前を確認。あたかもパノラマ写真が移り動いていくように思える。

ほどなく右前方にエベレストが現れた。チベット語でチョモランマ、ネパール語でサガルマータと呼ぶ。日本における富士山のように、ネパールでも誰もが崇める霊山として認識されている。

ただし両者には異なる点がある。富士山は端正で、優しい神様が後光を照らしているようだ。一方 Sagarmatha は強風やゴツゴツした岩肌が特徴で、厳しい自然の神が試練を与えているようにも思える。

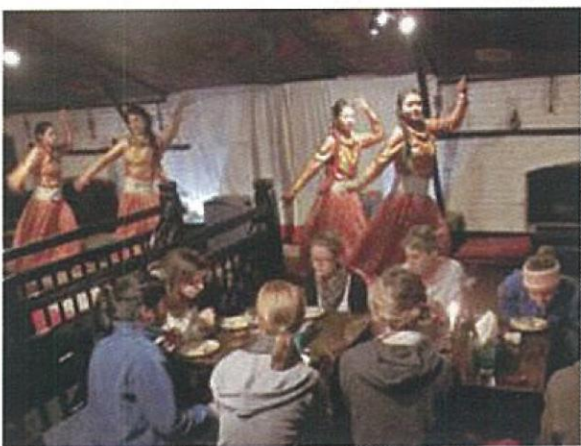
## たおやかな舞

青くクールな山々を体験した夜は、逆に、暖かい空気で民族舞踊を堪能した。衣装は赤が基調で、舞踏の動作はインドの舞踊と類似する。しかし、同国の人々の優しい気質の影響だろうか、全体的にマイルド



ばんどう ひろし  
**板東 浩氏**

糖尿病専門医、ピアニスト、スピードスケーター、マスターズ陸上選手、著書として「肥満脱出大作戦」「Dr.板東の音楽療法シリーズ」など。印刷物は1300点以上。



で優雅な雰囲気だ。あたかも「竜宮城」で滞在しているかのようにだった。

## 永遠なるエベレスト

帰国後エベレストについて調べていたとき、驚くことが。正月にNHKの特別番組「エベレスト」(保存版)が放映された。山頂から360度のパノラマをハイビジョンで撮影するという世界発の企画だ。

専門カメラマン数名を含む登山チームが試練に耐え実際に登る。科学技術も駆使し、5日後の気象が最良と予測して登頂日を決定。1年に数日しかない穏やかな日和で歴史的映像が得られた。龍なら一瞬で昇るが、人間は地道に一步步。しかし、心は昇り龍のように、神々しく輝くだろう。